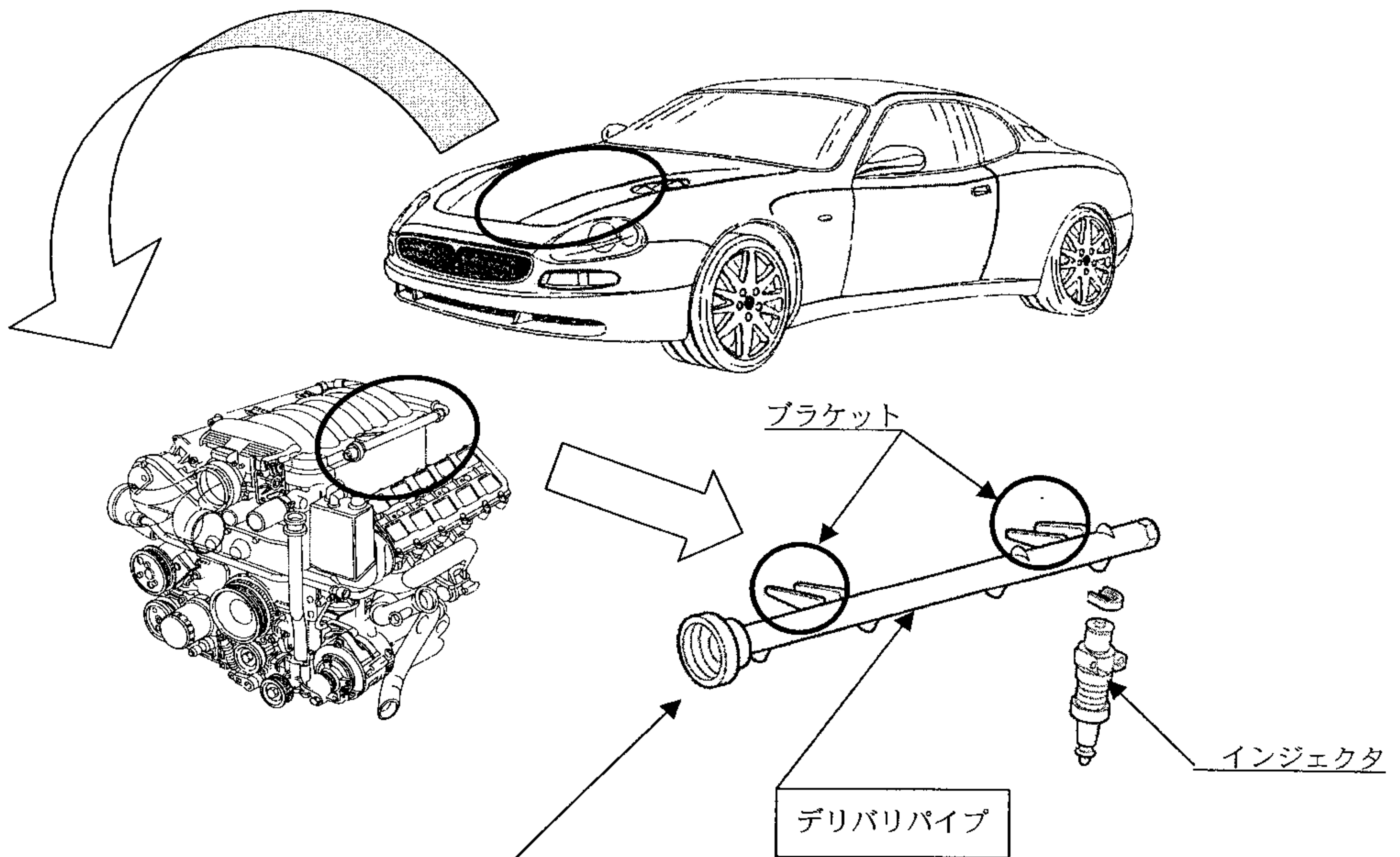


改善措置事項説明図



基準不適合発生箇所

燃料装置において、デリバリパイプの製造方法が不適切なため、インジェクタが正しく取り付けられていないものがあり、デリバリパイプとインジェクタの接続部分より燃料が漏れるおそれがある。

改善の内容

全車両、デリバリパイプを点検し、ブラケット部分に曲がりがあるものや、インジェクタが正しく取り付けられていない場合は、デリバリパイプを対策品と交換するとともに、インジェクタが損傷しているものは当該インジェクタを新品と交換する。

注意： は改善部品を示す。